

WEB会議 小型スピーカーフォン(連結可能) 取扱説明書



この度は、WEB会議小型スピーカーフォン(連結可能)「**MM-MC35N**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①スピーカーフォン……………1台
- ②USBケーブル……………1本
- ③取扱説明書・保証書(本書)…1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-MC35N)と上記の番号(①～③)と名称(USBケーブルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

警告

警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

警告 <内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。
- <内部に異物を入れないでください>**
- 内部に燃えやすいものや、硬質などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。
- <接続ケーブルを傷つけないでください>**
- ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

使用上の注意

- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- 使用中に本製品を移動させないでください。

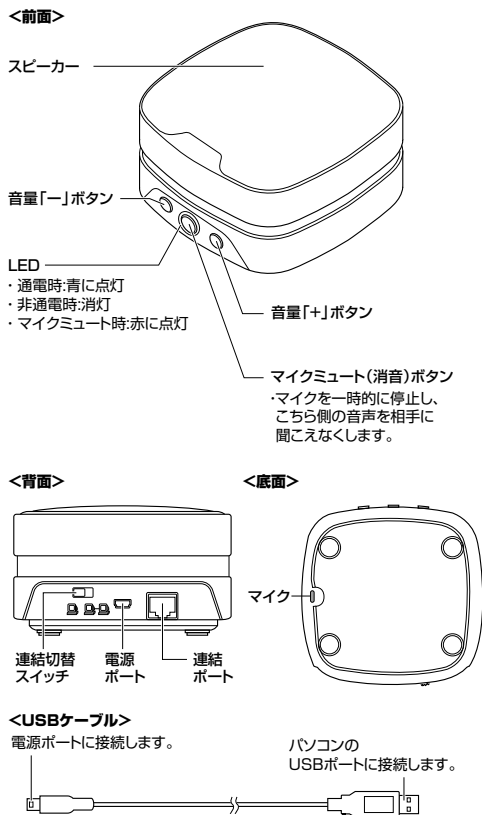
1.仕様

スピーカー部		マイクホン部	
実用最大出力	2W(1W+1W)	指向性	無(全指向性)
周波数範囲	100～20,000Hz	入力感度	-32dB±3dB(0dB=1V/Pa,1kHz)
インピーダンス	4Ω		-52dB±3dB(0dB=1V/ubar,1kHz)
音圧レベル	86dBBSPL at 0.5m	周波数特性	300～6,000Hz
※ご使用環境によっては、集音範囲が狭くなったり音質が悪くなることがあります。		集音範囲	半径約5m/360°
共通仕様			
消費電流	最大500mA(待機70～150mA)		
インターフェース	USB(USB2.0/1.1両対応)		
電源	USBポートより供給		
対応LANケーブル	CAT5e, CAT6, CAT6A, CAT6e, CAT7(最大5mまで使用可能)		
対応OS	Windows 11・10・8.1・8 mac OS 13・12・11, macOS 10.12～10.15 ※macOSをお使いの場合は2台連結には対応しません。 ノイズが発生する恐れがあります。		
サイズ・重量	W110×D110×H63mm・420g		

2.特長

- ヘッドセットやスピーカーを使わずに手軽に多人数でのWEB会議が可能です。
- 広範囲(約5mまで)の集音可能な高感度マイクユニットを採用しています。
- 2台まで連結可能で多人数の会議にも対応します。
- 優れたデジタル信号処理(DSP)によりノイズが少なくクリアな音声での通話が可能です。
- エコーキャンセル機能でクリアな音質で自然な会話を実現します。
- 2つのスピーカーユニット内蔵で音楽再生やプレゼンにも使用できます。
- USB/バスパワー駆動なので、ACアダプタは不要です。
- 持ち運びに便利なコンパクトサイズです。

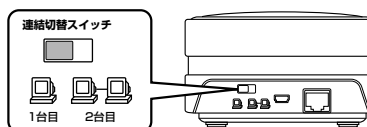
3.各部の名称とはたらき



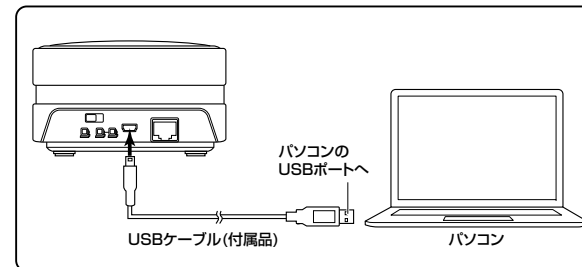
4.接続方法

■本製品を1台で使う場合

- 1 本製品の連結切替スイッチを1台目にしてください。



- 2 本製品の電源ポートにUSBケーブルを接続します。

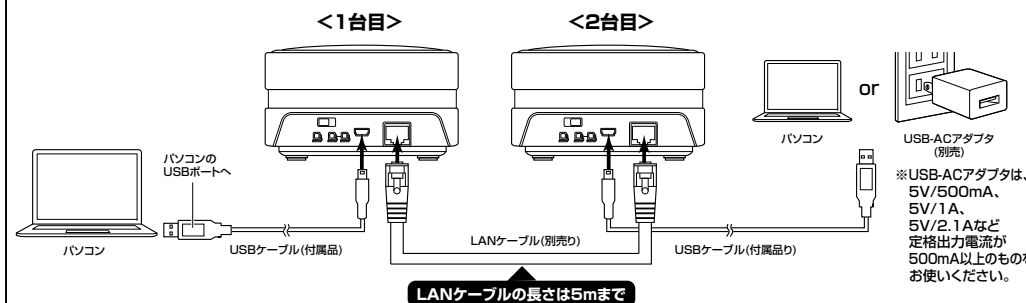


- 3 パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。

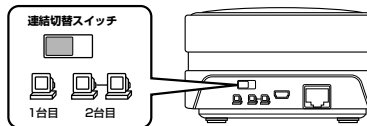
- 4 本製品を使用できます。

■本製品を2台で使う場合

- 2台連結して使う場合、本製品(MM-MC35N)を2台お買い求めください。
- 狭い部屋で2台連結して使うと雑音が入ります。その場合は1台でお使いください。
- 2台連結して使う場合、コントロールパネルの設定で「AGC」のチェックを外してください。ノイズが発生する恐れがあります。
- Mac OSをお使いの場合は2台連結には対応しません。ノイズが発生する恐れがあります。

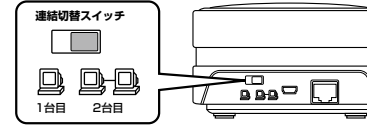


- 1 1台目の連結切替スイッチを1台目にしてください。



- 2 1台目の電源ポートにUSBケーブルを接続します。パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。

- 3 2台目の連結切替スイッチを2台目にしてください。



- 4 2台をLANケーブルでつなぎます。※LANケーブルは別途お買い求めください。

- 5 2台目を付属のUSBケーブルで給電します。パソコンまたはUSB-ACアダプタから給電してください。※USB-ACアダプタは別途お買い求めください。

- 6 2台連結して使用できます。※2台目のマイクミュートボタンは無効です。

5.OSの設定

※アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 11・10・8.1・8の場合

①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

②「サウンド」をクリックします。

③「再生」および「録音」タブの中のリストからそれぞれ「CONEXANT USB AUDIO」を選択し、「既定値に設定(S)」をクリックします。



選択したサウンドデバイスに が付きます。

※既に がついている場合もあります。

※この時、右下の「プロパティ」をクリックし、それぞれの「レベル」タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。



④「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。



■ Mac OSの場合

①アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。



②「サウンド」をクリックします。



③「出力」と「入力」のリストの中から、それぞれ「CONEXANT USB AUDIO」を選択します。

※この時、それぞれの「音量」と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。



④左上の をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

6. [例] ZoomやTeamsでの設定(Windows)

■ Zoomの場合

①Zoomミーティング画面を開き、カーソルを動かして画面下にメニューバーを表示させてください。



②「」または「」の横の「」をクリックして表示されたメニューから「オーディオ設定...」をクリックしてください。



③下図のように「オーディオ」の「スピーカー」と「マイク」の中からそれぞれ「CONEXANT USB AUDIO」を選択し、音量を調整してからメニューを閉じてください。



アイコンが「」の場合 「」をクリックし、「コンピューターでオーディオに参加」をクリックしてください。アイコンが「」に変更になり、マイクの設定が完了します。

これでZoomの設定は完了です。

■ Teamsの場合

①Teamsのメイン画面右上にある…ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。



③「デバイス」を開いて「スピーカー」のデバイスリスト(プルダウン)から「CONEXANT USB AUDIO」を選択します。

④「マイク」のデバイスリスト(プルダウン)から「CONEXANT USB AUDIO」を選択し、「マイクの感度を自動的に調整する」をONにしてください。



これでTeamsの設定は完了です。

7.トラブルシューティング

Q1)USB/HALに接続できますか？

A1)本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。

Q2)本製品を接続しているのに本製品から音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A2)パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「5.OSの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。

Q3)本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとすると本製品から音が出る。

A3)「5.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、ケーブルをパソコンから抜いてください。自動的に切替ります。

※アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4)Teams通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。

A4)「5.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Teamsの「…」→「設定」→「オーディオ」→「スピーカー」のデバイスリスト(プルダウン)から「CONEXANT USB AUDIO」を選択します。

Q5)Teams通話時に、マイクの音量が小さい。

A5)Teamsの「…」→「設定」→「デバイス」の「マイクの感度を自動的に調整する」をOFFにして音量を調整してください。

Q6)マイクの音量が小さい。

A6)パソコンの種類や初期設定によってはマイクの音量が小さい場合があります。その場合は、マイクの音量調整と「AGC」の設定をしてください。※2台連結した場合は「AGC」のチェックを外してください。ノイズが発生する恐れがあります。

[例] Windows 11・10・8.1・8の場合

①カーソルを画面左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

②「サウンド」をクリックします。

③「録音」タブをクリックし、「CONEXANT USB AUDIO」をダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。

④「レベル」タブをクリックします。

⑤「マイク」の音量バーをスライドさせて80〜90に設定します。
※この時「」ミュート(消音)になっている場合は解除してください。
※この音量を大きくするだけで十分な場合は、⑥からの設定は不要です。

⑥上記同様に「録音」タブをクリックし、「CONEXANT USB AUDIO」をダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。

⑦「カスタム」タブをクリックして、「AGC」にチェックを入れ「OK」をクリックします。
※音量が大きすぎる場合には⑤の音量バーを最適なレベルに調整してください。

⑧「OK」をクリックして、コントロールパネルを終了します。



Q7) 2台連結して使用中に「コー」というノイズが発生する。

A7) A6を参考に「AGC」のチェックを外してください。

Q8) 環境ノイズが入る。

A8) 相手にこちらの環境ノイズが聞こえる場合は、本製品を雑音源(パソコンやプロジェクターの放熱ファン、クーラーの下)から離して設置してください。

Q9) ノイズがひどい。

A9) 狭い部屋で2台連結して使うとエコーやハウリング等でノイズが入ります。その場合は1台でお使いください。

8.保証規定

1)保証期間中に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が起きた場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

- ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品使用过程中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関与する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器システムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社
型番: MM-MC35N	シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL・担当書名		
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!

弊社サポートページ



- サポート情報
- ソフトダウンロード
- Q&A(よくある質問)
- 各種対応表

スマホで読み込みだけで簡単にアクセス!

など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

Ver1.0

福山サブライセンター / 〒770-0825 福山南前山市民会館1-10-1 TEL:082-623-3311 FAX:082-623-1223
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都葛飾区南大井 6-5-8 TEL:03-5783-0011 FAX:03-5783-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条4-1-1 (パストラルビル) NB TEL:011-611-3450 FAX:011-216-8890
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市青葉区榴木 1-6-7 TM仙台ビル TEL:022-627-4630 FAX:022-627-4630
名古屋営業所 / 〒463-0014 愛知県名古屋市中区栄 1-16-18 CUE名古屋 TEL:052-462-9031 FAX:052-462-9033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区西長崎 4-36-3 ONEST大阪大東エフ TEL:06-6395-5310 FAX:06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0826 広島県広島市南区東区町 7-1-9 新井ビル TEL:082-604-2718 FAX:082-604-2717
福岡営業所 / 〒761-0211 福岡市博多区多摩第4-3-3 博多八百屋ビル TEL:092-471-6721 FAX:092-471-6078

CD/AH/RID-No